

# プランタでも育てられる お好みのミニトマト菜園

写真・文：園芸研究家●淡野一郎

写真 © ICHRO AWANO

## ミニトマト

### 初心者は苗から始めよう マメな追肥と水やりで草勢維持

トマトの遠い先祖は、南米アンデス高原で生まれました。大玉トマトは、最後に行き着いたメキシコの標高2000m付近で大がりに発達したのに対し、ミニトマトは中米を経てメキシコへ至る標高0～2000mのさまざまな環境で広く自生しています。そのため大玉トマトが涼しく乾燥した環境を好み夏は苦手ですが、ミニトマトは過酷な日本の環境でも栽培しやすいです。

ただ丈夫であるが故に果実が付き過ぎ草勢が弱くなりがちです。そこで第2花房の着果から週1回追肥を施して草勢を維持します。果実が割れやすいのも欠点です。特に収穫前が雨だと割れやすいので早めに収穫を。雨に当たらないように軒下へ鉢を移動するのも方法です。品種は、草勢が強く、耐病虫害性があり、裂果しにくい高糖度品種を選びます。

### ミニトマトの栽培方法

#### 1 種まき

直径12cmのポリ鉢に市販の野菜用培養土を入れ、深さ約1cmのまき穴を3カ所開け、1粒ずつ種をまく(写真1)。種に土をかけ、土表面を手で押さえたら水をやる。5～7日で芽が出るまでは土が乾かないよう注意する。出芽後は土を乾かし気味にする。



ポイント 2～3月の種まき・育苗は加温が必要。難しい場合は夜温が確保できる4～5月に若苗を購入し、直径12cmの鉢へ植え替え育苗するか、5月以降に種まきする。

#### 2 間引き

本葉2枚までに1株に間引く(写真2)。



ポイント 子葉が十分開いた頃とその後30日の2回、肥料(18化成)1粒を鉢縁に指で押し込む。

#### 3 植え付け

最初の花房のつぼみの色が黄色くなってきたら遅れず植え付ける。直径39cmのポリ鉢に培養土を入れ、中心に深さ約15cmの植穴を開ける。

植穴へ18化成約62gを施し、根と肥料が触れないように土を少し入れたら(写真3)苗を植え付ける。さらに長さ75cmほどの仮支柱を斜めに挿してひもで誘引し、最後にしっかり水やりする(写真4)。



病気に強く、裂果が少なく、肉厚で甘みが強い多収のブルーム型のミニトマト

### 【基本情報】

- 分類：ナス科ナス属
- 原産地：南米ペルー(アンデス高原)、(2次中心)中米・北米(メキシコ)
- 発芽適温(地温)：25～30度
- 生育適温(気温)：昼間25～30度、夜間13～20度
- 日当たり：日なた ●好適pH：6.0～6.5

### 【病害虫情報】

トマトサビダニ：下葉が褐変し、やがて茎や果実が緑褐色になる。乾燥で多発。真夏はまめに水やりし、発生したら早めに薬剤を。アザミウマ類：果実に蚊に刺されたような白彫れ症状に。ウイルス病も伝染させるので、早めに薬剤で防除する。

#### 4 支柱立て

茎が伸びてきたら、高さ150cmのリング支柱を立て、外周に沿って茎をらせん状にひもで順次誘引する(写真5)。

ポイント わき芽は通気や採光を確保し、病虫害の発生を抑えるため早めに取り除く(写真6)。

#### 5 授粉

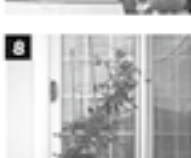
放っておいても実が付くが、支柱を棒で細かくたたくと花粉が舞いよく実が着く。

ポイント 真夏は高温で実が付きにくくなる。ホルモン剤(トマトーン)を散布して着果を促す。1花房当たり3～4日置きに3～4回花に処理する(写真7)。

#### 6 収穫

最初の収穫は、第1花房開花後50日程度。熟して裂果する直前が味や栄養も最高(写真8)。収穫適期は3日ほどなので時期を逃さず収穫する。

ポイント 第2花房の果実が着く頃から週1回化成肥料(NPK各成分8-8-8)約14gを施し、水やりして草勢を保つ。



### 栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
寒地												
寒冷地												
温暖地												
暖地												

● 種まき    Y 植え替え    Y 植え付け    — 加温    — 保温    ■ 収穫

※温暖地を基準に記事を作成しています。

果樹



## 12月・R8年1月の柑橘園管理



果樹

木蜜 栄次  
上島営農指導センター  
080-1759-0088

### 1. 病害虫防除

品目	対象病害虫	防除時期	農薬名	希釈倍数
温州	越冬害虫	12 / 下～1月 / 中	ハーベストオイル	60 倍
中 晩 柑	貯蔵病害	収穫前	ベルグートフロアブル	2,000 倍
			※ベンレート水和剤	4,000 倍

※ベンレート水和剤の代わりに トップジン M 水和剤 2,000倍も使用可。

### 2. 樹勢回復対策

○ 収穫が終わった品種ではまず十分にかん水を行い、その後チッ素主体の葉面散布で樹勢回復対策を行いましょう。

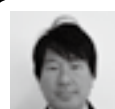
施肥時期	資材名	使用倍数 又は袋数	備 考
葉面散布 (N主体)	尿素 又は 神協スピリッツ 又は ニューアミノジューシーN 14	500 倍	いずれかを使用し、収穫後3回以上集中散布を行いましょう。
施 肥	ハイヤ1号	4袋 / 10a	温州みかん対象



花卉



## 「あまくさ産」花きブランド力向上と販売力強化にむけて：関東花き市場産地訪問



花 卉

吉澤 清  
下島営農指導センター  
080-1774-5386

JAあまくさは、11月11日、12日の2日間にかけて、関東花き市場から3人の視察団を受け入れました。大矢野町のカスミソウ農家、松島町のキンギョソウ農家、新和町のトルコギキョウ農家の圃場を訪問。コロナ渦以降、花きの需要が回復し、産地間の競争激化が予想される中、「あまくさ産」ブランド力の向上や正確な情報発信、有利販売について積極的な意見交換がなされました。岩本俊治部会長は「実際の生産現場や風景を見てもらうことで、『あまくさの花』のファンを増やしたい。買参人と話すことで、栽培意欲もさらに高まりました」とコメントしました。



花き生産者との意見交換



カスミソウの圃場を視察する様子

